

令和5年度行政事業レビューシート (デジタル庁)

事業名	医療機関等でのマイナンバーカードの利活用推進事業			担当部局	国民向けサービスグループ	作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	令和5年度	担当課室	健康・医療・介護 担当	参事官 上田 尚弘	
会計区分							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	医療DXの推進に関する工程表 (令和5年6月2日医療DX推進本部決定) デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和5年6月9日閣議決定) マイナンバー制度及びマイナンバーカードに関する政策パッケージ(令和5年 8月8日)		
政策	デジタル社会の形成に関する施策の推進			主要経費	その他の事項経費		
施策							
政策体系・評価書URL	https://www.digital.go.jp/policies/assessment/						
事業の目的 (5行程度以内)	本事業は、マイナンバーカードを利用するメリットを実感してもらうため、公費負担医療や地方単独医療費助成の医療証や各医療機関の診察券をマイナンバーカードに一体化させるなどの環境整備を進めていくことを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	<p>来年度秋の保険証廃止に向けて、マイナ保険証の利用を進める中、更なる国民のメリットを上げるためマイナンバーカード一枚で医療機関に受診できることを目指しているもの。診察券が残り続ける場合、以下の支障が生じ、マイナ保険証利活用促進の妨げとなるおそれがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 患者もマイナンバーカードと診察券の2枚を所持するため一体化のメリットを感じられない 再来時の動線が「再来受付機→受付窓口のオンライン資格確認等端末」という風にいびつなものとなる 医療機関の事務負担は軽減されない 						
事業概要 (5行程度以内)	公費等の受給者証や診察券の一体化のため、医療機関等が、再来受付機又はレセプトコンピューターを改修等した際に要した経費を補助する。						
事業概要URL							
実施方法	補助						
補助率等	一定要件・上限額のもと、医療機関等の種別や対象経費等に応じ、1/3又は1/2又は3/4を補助						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	4,211	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	4,211	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	4,211	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
当初予算+補正予算に対する執行額 の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	計(A)	-	-				

活動内容① (アクティビティ)		医療機関の再来受付機、レセコンにおいて、マイナンバーカード情報を受け取れるよう顔認証端末と連携するための改修に対する補助を実施することで、各医療機関の診察券をマイナンバーカードに一体化させ、マイナンバーカード一枚で医療機関に受診できるための環境整備を行う。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		診察券の一体化に対応する医療機関の増加	診察券の一体化に対応する医療機関数	活動実績	機関	-	-	-	-	-	
				当初見込み	機関	-	-	-	-	-	21,000
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度		
				成果実績							
				目標値							
				達成度	%	-	-	-	-	-	-
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績											
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)									
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度		
				成果実績							
				目標値							
				達成度	%	-	-	-	-	-	-
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績											
↓		成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5年度		
		マイナンバーカードへの一体化による国民の利便性向上		成果実績	-	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	-	-	-
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績											
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		①-3: 国民の利便性向上を定量的に把握する指標の設定が困難であるため。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		事業の実施期間が短期間であり、段階的なアウトカムの設定が困難であるため。									

活動内容② (アクティビティ)		医療機関等のレセコンにおいて、デジタル庁にて開発予定の自治体と医療機関の連携基盤(以下「PMH」という。)に対応するための改修に対する補助を実施することで、国の公費負担医療(難病等)や地方単独の医療費助成(子ども医療費等)についてもマイナンバーカード一枚で医療機関に受診できるための環境整備を行う。								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		公費等の受給者証や診察券の一体化に対応する医療機関等の増加	公費等の受給者証や診察券の一体化に対応する医療機関数	活動実績 当初見込み	機関	-	-	-	-	-
					機関	-	-	-	-	47,000
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5年度	
		マイナンバーカードへの一体化による国民の利便性向上		成果実績	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		②-3: 国民の利便性向上を定量的に把握する指標の設定が困難であるため。								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		事業の実施期間が短期間であり、段階的なアウトカムの設定が困難であるため。								

令和4年度																				
資金の流れ (資金の受け取り先が何を 行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	<div style="text-align: center;"> <p>【社会保障・税番号制度システム整備費補助金】</p> <pre> graph LR A[国] --> B[診療報酬支払基金] B --> C[医療機関] </pre> <p>【補助内容】</p> <p>公費等の受給者証や診察券の一体化のため、医療機関等が、再来受付機又はレセプトコンピューターを改修等した際に要した経費を補助する。</p> </div>																			
	費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載																	チェック		

支出先上位10者リスト	支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載																	チェック		
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--